

令和3年度 事業報告

令和3年度も新型コロナの影響が続き、一年を通してコロナ対応に追われました。そのような中でも順延となった東京オリンピックに引き続き開催された冬季北京オリンピックにおける日本選手の活躍が、不景気で沈んでいた日本を勇気づけることとなりました。

一方、新型コロナが与えた景況不況は我々廃棄物処理業界も例外ではなく、産業界の低迷による産業廃棄物処理量の減少で大変な一年でした。一般廃棄物処理と双方を取り扱う業者の中には、家庭内で増えたテイクアウト弁当がらの増加などで一般廃棄物の処理量は増えたものの、市町からの委託料の価格アップも認められず事業者は大変な思いをしています。

県内の産業廃棄物処理に関する事情では、福井県産業廃棄物処理公社の焼却施設と管理型処分場の廃止を受けて、中小事業者の廃棄物処理を県外業者に依頼しなければならない事案が多くなったことから、当協会に対しても多くの不平が寄せられました。

事業計画に掲げた協会の事業としては対面による講習会等の実施が計画通りにできないことから、多くはZ o o mや書面により開催してきましたが、特に会員からの要望が強かった新人従業員に対する研修会は、比較的コロナが落ち着いた11月に対面で2回開催しました。これを見ても会員の企業に属する従業員が廃棄物処理法等の法知識を吸収する意欲が高いことが再確認され、会員事業所が適正処理に努力していることがうかがわれることとなりました。

(公益的事業)

産業廃棄物適正処理の維持および普及啓発事業

1 廃棄物不法処理普及・推進事業

・ 不法投棄防止啓発

不法投棄の未然防止と不法投棄廃棄物の早期発見を目的として各健康福祉センター管内に設置されている「不法防止連絡協議会」に参加したほか、協働して不法投棄防止のパトロールを行い、啓発パンフレットなどを配布しました。

連絡協議会

令和3年 5月10日	坂井健康福祉センター (書面)
令和3年11月20日	坂井健康福祉センター (書面)
令和3年12月16日	福井健康福祉センター (書面)
令和3年12月17日	福井市保健所 (美山連絡所)

合同パトロール (理事や青年部が協力参加)

令和3年 5月24日	坂井健康福祉センター (三国、坂井)
令和3年 5月25日	坂井健康福祉センター (あわら市)
令和3年11月29日	坂井健康福祉センター (あわら市)
令和3年11月30日	坂井健康福祉センター (坂井市)
令和3年12月16日	福井健康福祉センター (永平寺町)
令和3年11月24日	丹南健康福祉センター (池田町)
令和3年11月30日	丹南健康福祉センター (越前市、南越前町)
令和3年12月 6日	丹南健康福祉センター (越前、鯖江)
令和3年12月 7日	丹南健康福祉センター (越前町)

・ 不法処理廃棄物撤去協力

不法投棄廃棄物は放置されている期間が長いと、さらに増えて捨て場となる恐れもあることから、生活環境上支障が生ずる場所について健康福祉センターの要請に基づいて撤去活動を行いました。

廃棄物撤去活動事業

令和3年12月10日	奥越センター管内 (大野市柿ヶ嶋) (青年部が協力してくれました)
------------	--------------------------------------

・ 許可講習会実施協力

産業廃棄物処理業を営む上で、必要となる許可を受けるうえでの必須条件である新規や更新許可のための講習会の修了試験を (公財) 日本廃棄物処理振興センターと協働して開催しました。

令和3年10月26日	収集・運搬更新	受験者 (71名)
令和3年10月26日	特管責任者	受験者 (72名)
令和3年10月27日	収集・運搬更新	受験者 (72名)
令和3年11月16日	収集・運搬新規	受験者 (69名)
令和3年11月16日	処分更新	受験者 (44名)
令和3年11月17日	処分更新	受験者 (47名)

- ・ 労働安全普及啓もう
産業廃棄物業界は他業界に比べ労働災害が多いことから労働災害についてのデータを会員に提供するほか、昨今問題となっているパワハラに関する研修会を管理者向けと一般従業員向けに分けて、Z o o mにより開催しました。

管理者向け	2月25日
一般従業員向け	3月 4日

- ・ 情報誌発行
廃棄物に関する新情報や法令の動向、判例、会員情報などを知らせることを目的に、情報誌「さんぱい福井」を4回発行しました。

発行時期 4月号、7月号、10月号、1月号（86号～89号）の発行
（廃棄物処理のQ&A等も含まれています。従業員等にもぜひ回覧をお願いします。）

- ・ 廃棄物関係法令等の周知
政令改正や国からの通知について、会員等に情報提供し周知しました。
特に台風等による大規模災害廃棄物への対応やPCB含有廃棄物の適正処理、優良認定事業者の運用については関係する会員に周知し、また、重要事項で会員以外も知った方がいような情報はホームページにも掲載しました。

（HPのトップページはよくご覧ください）

- ・ マニフェストの普及・頒布
排出事業者に交付が義務付けられている廃棄物管理票（マニフェスト）について、全国を一元的に管理している「全国連合会マニフェスト用紙」や「建設連合会用紙」を頒布することで廃棄物の適正処理の普及を図りました。また、電子マニフェスト制度に関しては希望者に対しパンフレット等の配布を行ったほか、加入に対する質問にも対応しました。

紙マニフェストの頒布数		
連合会マニフェスト（単票）	440	セット
同（連続）	32	箱
同（積替単票）	7	セット
同（積替連続）	0	箱
建設マニフェスト（単票）	510	セット
同（連続）	17	箱

（共益的事業その他）

会員の資質向上及び親睦等事業

1 会員研修事業

- ・ 会員研修旅行
コロナの発生が全国的に多くなっていることから中止としました。

2 会員資質向上事業

- ・ 新人実務者向け講習会
会員企業に採用され、5年未満の職員に対して産業廃棄物処理に関する基本的事項を学ぶ機会を提供して従業員のレベルアップを図ることを目的に開催しました。

1回目	令和3年11月18日開催	11名参加（申し込み13名）
-----	--------------	----------------

2回目 令和3年11月26日開催

14名参加（申し込み13名）

- ・ 次代を担う青年部の活動に助成しました。
通常分 22.8万円
青年部の主な実施事業は以下のようなことです。

3 その他

- ・ 許可更新を迎える会員への案内
県の許可が満了を迎える会員に対し、1年前および半年前の2回にわたり、許可が満了を迎える旨の通知ならびに、許可講習会の受講を促す通知を行いました。
- ・ 全国産業資源循環連合会や信越・北陸地域協議会などとの連携
当協会と（公社）全国産業資源循環連合会や信越・北陸地域協議会と連携を深め、早期の情報収集に努めて、必要事項を会員に周知しました。

（全国産業資源循環連合会との連携）

- ① 連合会総会・臨時総会（年1回）会長会議（年1回）事務局責任者会議（年2回）事務局職員研修会（年1回）へそれぞれ参加したほか、会長が全国連合会の法制度対策委員会委員として、また、福岡副会長が建設廃棄物部会委員として連合会で行われた会議に参加し、意見を述べました。なお、会議の多くがZOOMにより開催されました。

（信越・北陸地域協議会との連携）

- ① 会長会議（年2回）事務局長会議（年3回）事務局職員研修会（年1回）に参加して、情報交換、意見交換を行いました。多くはZOOMにより行われました。
事務局職員研修会は福井が当番県となり、連合会事務局より職員を派遣してもらい、対面方式で行いました。

（環境省中部環境事務所、国交省近畿地方整備局との連携）

- ① 中部環境事務所が行う大規模災害廃棄物対策会議にZOOM出席しました。
- ② 近畿地方整備局開催の「建設リサイクル表彰」に（株）道端組が大賞に選ばれました。

通常総会

令和3年5月24日にアオッサ内「福井県民ホール」において、第9回通常総会を開催しました。また、当日は第22回目となる協会長表彰も行いました。

議事の内容

- ① 令和2年度事業報告および決算について
- ② 令和3年度の事業計画（案）および予算（案）について

なお、例年開催している終了後の懇親会はコロナのため開催しませんでした。

理事会

第1回理事会 令和3年 4月27日開催（一部は書面で参加）

議題：総会提出案件について、協会長表彰について ほか

第2回理事会 令和3年 6月14日開催

議題：今年度の事業計画について
各委員会の開催計画について
議員連盟への参加の有無 ほか

第3回理事会 令和3年 8月24日開催

議題：各委員会における協議事項について
4月から6月の予算執行状況について ほか

第4回理事会 令和3年10月21日開催

議題：30周年記念事業について
県・市との災害協定について
行政との懇談会について
4月～9月の予算執行状況について ほか

第5回理事会 令和4年 1月17日開催

議題：行政との懇談会、顧問議員との懇話会について
令和4年全国連合会の表彰候補者について
次期役員について
ほか

第6回理事会 令和4年 3月30日開催

議題：令和3年度の決算見込みについて
令和4年度の事業計画・収支予算（案）について
ほか

三役会

第1回三役会 令和4年1月 6日開催

議題：総会、記念式典の持ち方について ほか

第2回三役会 令和4年2月28日開催

議題：記念式典事業の時間配分等について

委員会及び部会

(総務委員会)

第1回委員会 令和3年 7月12日開催

議題：30周年記念事業について
顧問議員との意見交換会について
福井市との災害協定について

(適正処理委員会)

第1回委員会 令和3年 7月 9日開催

議題：行政との懇談会について
30周年記念事業について

第2回委員会 令和3年12月13日開催

議題：行政との懇談会の持ち方と議題について
福井市との行政懇談会について

(安全衛生委員会)

第1回委員会 令和3年 7月12日開催

議題：今年度の安全衛生事業計画について
30周年記念事業祝賀会について

第2回委員会 令和3年 8月12日開催

議題：安全衛生講習会について
祝賀会のアトラクションについて
(研修委員会)

第1回委員会 令和3年 7月 9日開催

議題：従業員向け勉強会について
視察研修について
30周年記念事業の講演会について

第2回委員会 令和3年 8月12日開催

議題：記念講演会の講師について
視察研修の中止について
従業員向け研修会の開催方法等について

(広報委員会)

第1回委員会 令和3年 8月12日開催

議題：30周年記念誌について
そのほか、機関紙発刊の都度記載内容を検討した

<福井市部会>

本年度は開催実績なし

<災害部会>

第1回部会 令和3年 7月12日開催

議題：県との災害協定の見直しについて
市町との協定について
協会内の規定の整備について

第2回部会 令和3年 9月17日開催

議題：現協定書の見直しについて
活動支援規定の作成について

第3回部会 令和3年11月10日 開催

議題：県との災害協定について
福井市との災害協定について
活動支援規定の作成について

第4回部会 令和4年3月15日 開催

議題：県との災害協定書(案)について
福井市との災害協定書(案)について
活動支援スキーム(案)について

<女性部会>

第1回部会 令和3年12月23日 開催

議題：門松づくりの実践

令和3年度中の会員の移動状況

○今年度新規加入会員

正会員

会社名	業種	所在地
なし		

賛助会員

福井資源化工(株)	正会員から移行した	
-----------	-----------	--

○今年度退会会員

正会員

JX金属敦賀リサイクル(株)	廃業	敦賀市若泉町1
(株)環境資源公社	収運・処分	鯖江市杉本町813

賛助会員

なし		
----	--	--

令和4年3月末現在 正会員120社 賛助会員24社 合計144社

令和4年度 事業計画

令和4年に入っても新型コロナウイルスの猛攻は収まらず、最大の防御対策と言われているワクチン接種対象を5歳以上の児童にまで拡大しているものの、副反応に対する恐怖感から接種に対する拒否反応はかなり高くなかなか全体にいきわたらない状況にある。

また、岸田首相が経済界に対し、3パーセント以上の賃上げを要請していて一部の会社ではこれに応じようとしているところはあるものの、コロナ不況における中小企業を中心とする売り上げ減少不況のため、雇用そのものに対しても不安材料が続き、必ずしも安定が見られる状況にはありません。

福井県内では新幹線や自動車道の建設の影響で建設系の事業者には人手不足の状況が引き続きみられ、全国有数の高い求人倍率が続くなど、業界によってその違いはますます拡大しています。

福井県産業資源循環協会は、従来から基本方針に「～胸を張ってものが言える協会となるために～」を掲げて、1 会員の資質向上、2 住民の理解促進と地域のかかわり強化、3 協会を理解し応援していただく人材とのつながり強化、4 その他協会に加入することへのメリットが実感できる事業の展開を4本柱に事業の充実を図ることにしておりますが、特に会員企業従業員のレベル向上には一層努める必要があると考えています。

今後とも、この産業資源循環協会の存在意義が多くの人から理解されるよう会員の皆様とともに歩んでいきたいと考えておりますので一層のご協力をお願いいたします。

(公益的事業)

1 産業廃棄物適正処理普及・推進事業

- ・ 不法投棄の未然防止と不法投棄廃棄物の早期発見を目的に、各健康福祉センターが主催する「不法投棄防止連絡協議会」と協働してパトロールを行うなど、広く一般に不法投棄防止意識を周知します。また、不法処理された廃棄物をそのままにしておくと、生活環境上の支障も想定されることから健康福祉センター等の要請に基づいて、撤去作業への協力も行います。
- ・ 廃棄物は不適切に扱くと生活環境上支障を生ずることがあることから、人から産業廃棄物の処理の委託を受ける場合にあっては法に基づき専門的知識及び技能を有する者が許可を受けて行わなければならないとされており、その許可を受けるために必須条件となっている許可講習会実施への協力を行います。
- ・ 日頃の業務を通じて感ずる疑問・質問や提案を行う「行政との懇談会」や業界の要望や問題点の共有を図るため「顧問議員との懇話会」を開催します。
- ・ 廃棄物処理法はその解釈が非常に難解であり、改正もたびたび行われるため、その改正を知らずに違反を犯す恐れもあることから、これらをいち早く周知するための講習会や啓発用印刷物の提供をするほか、新入社員等経験年数が浅い従業員に対し、廃棄物処理法や具体的手続き等に関する基礎的知識を習得させることを目的とした「新人実務者向け講習会」を本年度も開催いたします。
- ・ 廃棄物処理業は建設業と並び労働災害が多いと指摘されていることから、現場における労働災害を減らすための研修会等を開催します。また、ハラスメントに関する講習会など、法律の変化が激しいものについての最新情報を提供します。
- ・ 廃棄物の処理に関する新しい技術や法改正の動き、各種判例や取り扱いなどを周知することを目的に、機関紙「さんばい福井」を年4回程度発行しておりますが、これも継続発行いたします。
- ・ 事業者が廃棄物処理を他人に委託する場合は委託契約を交わすとともに、廃棄物に管理票（マニフェスト）を付けて出すことが義務付けられています。そこで、法的要件を満たした標準委託契約書や番号を付して全国を一元的に管理できるマニフェストを頒布して、廃棄物の適正処理に関する制度の普及を図ります。また、併せて国が進めている優良認定事業者制度に関する講習会等も希望に応じて開催いたします。

(共益的事業その他)

2 会員の資質向上業・その他事業

- ・ コロナの蔓延状況にもよりますが、会員の新技术習得や会員同士の親睦を図るため、県内外の先進事例地を見学する「会員研修旅行」等を行うほか、新たに、従業員が廃棄物に関する区分や委託契約、マニフェスト等の日々の業務に関わる中で疑問を抱えている従業員のために、「産業廃棄物実務者研修会」を開催して、産業廃棄物処理業に従事する会員従業員の資質向上に努めます。
- ・ 廃棄物処理業はどちらかといえば周囲から敬遠されがちな事業であります。この原因の一つに我々の事業が十分に理解されていないことが挙げられます。そこで、協会のイメージアップ事業や地域との融和を図り、施設の地域開放や地域事業への参加など、処理業界のイメージアップを図ろうとする会員に対し、それに要した経費の一部を助成したいと考えております。
- ・ 協会の活動に賛同して応援していただける人材（弁護士、会計士、行政書士等の有識者）を必要に応じて顧問や相談役あるいはサポーターなどとして就任していただき、この方たちとの連携・交流を深めます。
- ・ そのほか、保健所単位に設置している各ブロック会員がブロック内で独自の活動を行う場合に要する費用に助成を行うほか、これからの産業廃棄物業界を担う青年部が行う活動にも経費の一部を助成します。
- ・ 会員を始め一般県民等が産業廃棄物についての理解を深めていただくことを目的に協会のホームページを充実します。併せて、協会ホームページの中に会員専用ページ（専用 ID や PW が必要です）を設け、特に重要だと思われる事項やお得情報などを希望する会員に提供いたします。
- ・ これまで同様、全国産業資源循環連合会や信越・北陸地域協議会など廃棄物関連団体に加え、近畿地方整備局、環境省中部環境事務所などとも連携を深め大規模災害時における廃棄物処理に関する応援体制等の検討も引き続き行います。

令和3年度中における会議、その他事業の計画

○通常総会

年に1回の通常総会を開催します。なお、必要に応じて臨時総会も開催します。

○理事会・3役会

協会の運営のための理事会を概ね2か月に1回程度開催し、収支の状況を始め本総会で承認された事業計画ならびに各委員会等で策定した事業計画についての内容を審議します。

3役会については特に審議が必要な事項について、随時開催します。

○各委員会および部会

委員会については付託された事項について、また、部会については委員会の議題になっていない専門的な議題について概ね年間3～6回の頻度で開催します。

○その他

許可更新を迎える会員に対し、1年前および半年前に、許可期間が満了する旨の通知や、許可を受けるために必要な講習会の案内をいたします。

また、会員等からの質問に対して随時対応するほか、希望する会員には許可更新書類作成に関する事前審査や書き方指導等も行います。

そのほか、会員が知っているといわれる情報については都度、文書等を発送するほか、ホームページの会員専用ページに記載します。

優良会員および会員企業に従事する優良従業員に対する協会長表彰や（公社）全国産業資源循環連合会表彰への内申等を行い、会員および従業員の意欲向上に努めます